



# 新「コミュニティ計画」完成!

コミュニティ計画策定委員長 池田 俊明

策定委員会では地域の千差万別の地域課題と併せて、景気の停滞・社会構造の変化等による行き先が不透明で、不安という現実の中で、どのようにしたらふるさと北条に元氣と活力を奮い起こし、北条らしい個性を磨くことができるかということを基本に取り組んでまいりました。

そして、第二の道しるべであります新「コミュニティ計画」がまとまり、その概要版が間もなく完成いたしますので、四月二十日には各戸にお届けできるものと思えます。

最後に、策定のためにこの二年間(平成十五年度・十六年度)ご尽力いただきました委員の皆さまを紹介させていただきます。

- |           |       |
|-----------|-------|
| 策定委員      | 総代会   |
| 寺沢 信之     | 木村孝太郎 |
| 池田 俊明     | 笠井淳一郎 |
| 堀 智昭      |       |
| 加藤 保      |       |
| 神林 良定     |       |
| 石橋 賢一     |       |
| 高橋 幸雄     |       |
| 江尻 東磨     |       |
| ・ コミュニティ  |       |
| 真貝 政美     |       |
| 村山 卓      |       |
| 星野 和彦     |       |
| 中川ナツ子     |       |
| 木村 保      |       |
| 小林 益栄     |       |
| 伊平 智      |       |
| 庭山 清一     |       |
| 戸田 洋子     |       |
| 海沢笑美子     |       |
| *平成十五年度委員 |       |
| 総代会       |       |
| 木村孝太郎     |       |
| 笠井淳一郎     |       |

北条地区  
コミュニティ協議会  
振興協議会  
TEL25-3355

こんどう かずき

商工会跡地はコミュニティ用地として借用

コミュニティ前の商工会館が老朽化と地震の影響で危険な建物となったため、事務所を元海堂広田店に移転したことは一月号で紹介いたしました。その後、建物は解体され、地主に返されることになりましたので、新年度よりコミュニティでお借りすることになりました。利活用は今後の検討となりますが、とりあえず駐車場としてご利用ください。



中越地震から半年  
仮設住宅に入居して  
四日町 石橋千賀子

平成十六年十月二十三日は生涯忘れられない日になりました。

余震におびえながらの避難生活が終わり、北条保育園跡地に建設された仮設住宅へ入居しました。しかし、平穏な生活も束の間で、容赦なく襲ってきた豪雪と団体生活の難しさもあって、入居者の皆さんは、体力も気力も限界に達しておりました。そんな沈んだ気分を何とかしようと、入居者代表の加藤清蔵さんが声をだし、「お茶会」、「豆まき」、「マジックショー」、「地域の人たちがとの集い」や、皆さんが体調を崩さないように「健康広場」などを開催しました。また、南小学校五年生は、学校田で作った大切な「もち米」を持ってきてくれました。子どもたちの優しさがうれしくて、手を合わせるおばあちゃんもいました。そんな子どもたちに感謝の気持ちを込めて、「雪灯ろう祭り」を開催

「火は消した?いつも心にきいてみて」  
春の火災予防運動 4月1日~4月7日(標記・統一標語)

**住宅防火のポイント** ... 習慣として守ってください。

寝たばこは絶対にしない。  
ストーブは燃えやすい物から離れた位置で使用する。  
ガスコンロなどから離れる時は、必ず火を消す。

第14分団長 村山 隆一

しました。  
私たちの生活を一変させた中越地震。入居者にとって課題は山積し、気持ちはとても重いです。この経験が懐かしく、よい思い出になる日がくることを信じ、復興に向けてがんばっていききたいと思う毎日です。

最後に、全国各地からの救援物資や励ましのお手紙等々、いろいろな方に助けられました。また、ご支援、ご協力をいただきました皆さまには、心よりお礼申し上げます。